

1 笠木の取り付け方法

笠木製品はブロック空洞部へのモルタル全充てんを行い圧着してください。
製品にもモルタルを擦り込むように接着すると効果的です。

〈リネア・ウォール／グラフ・ウォール／ラピス・ウォール／ラボ・ウォール笠木の参考施工例〉

リネア・ウォール／グラフ・ウォール／ラピス・ウォール／ラボ・ウォールの裏面には脱落防止用の固定用ステンレスプレート(2箇所)が埋設されています。

施工時には、下図のように、固定用ステンレスプレートを立ち上げて、モルタル内に埋め込むように取り付けを行ってください。

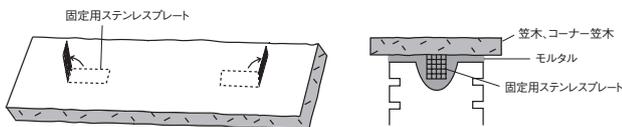


図 1-1 ジオ・シリーズ笠木の施工方法

〈グラニットキャップの脱落防止方法〉

グラニットキャップの裏面には、脱落防止用に丸棒・鉄筋などを固定するための穴が施されています(φ12mm×深さ10mm)。施工時には、状況に応じて穴の使用数を決定し、現場にて丸棒・鉄筋などの取り付けを行ってください。

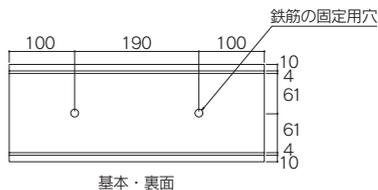


図 1-2 グラニットキャップ(基本)の裏面形状

リネア・ウォール／グラフ・ウォール／ラピス・ウォール／ラボ・ウォール／グラニットキャップ／プライムキャップ

〔笠木〕カラーページP.28～35、81、83

〈プライムキャップの施工方法〉

プライムキャップは、ブロック天端面より25mmの高さに水糸を張って施工してください。

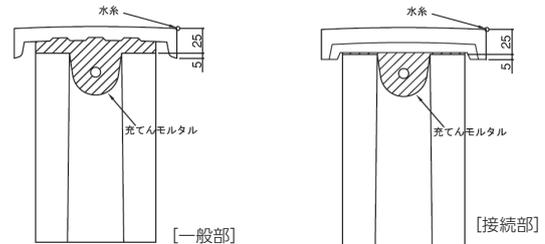


図 1-3 プライムキャップの取り付け方法

なお、プライムキャップの接続部内寸に納まらない実厚さのブロックに設置する場合には、接続部をブロックから浮かせて、ブロック天端面より35mmの高さに水糸を張って施工してください。

| | 全幅W | 接続部内寸 |
|-------------|-----|-------|
| プライムキャップ162 | 162 | 127 |
| プライムキャップ190 | 190 | 157 |

モルタルとの付着を高めるために、空洞部にはしっかりモルタルを充てんしてください。

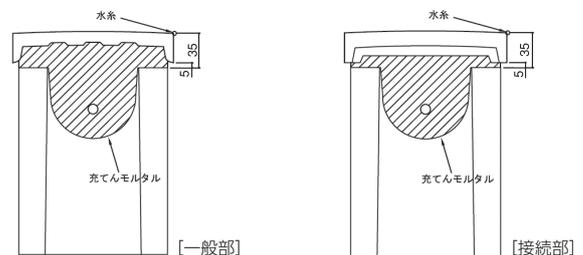


図 1-4 ブロックから浮かせる場合のプライムキャップの取り付け方法